





助け合(、)自分の命も大切に

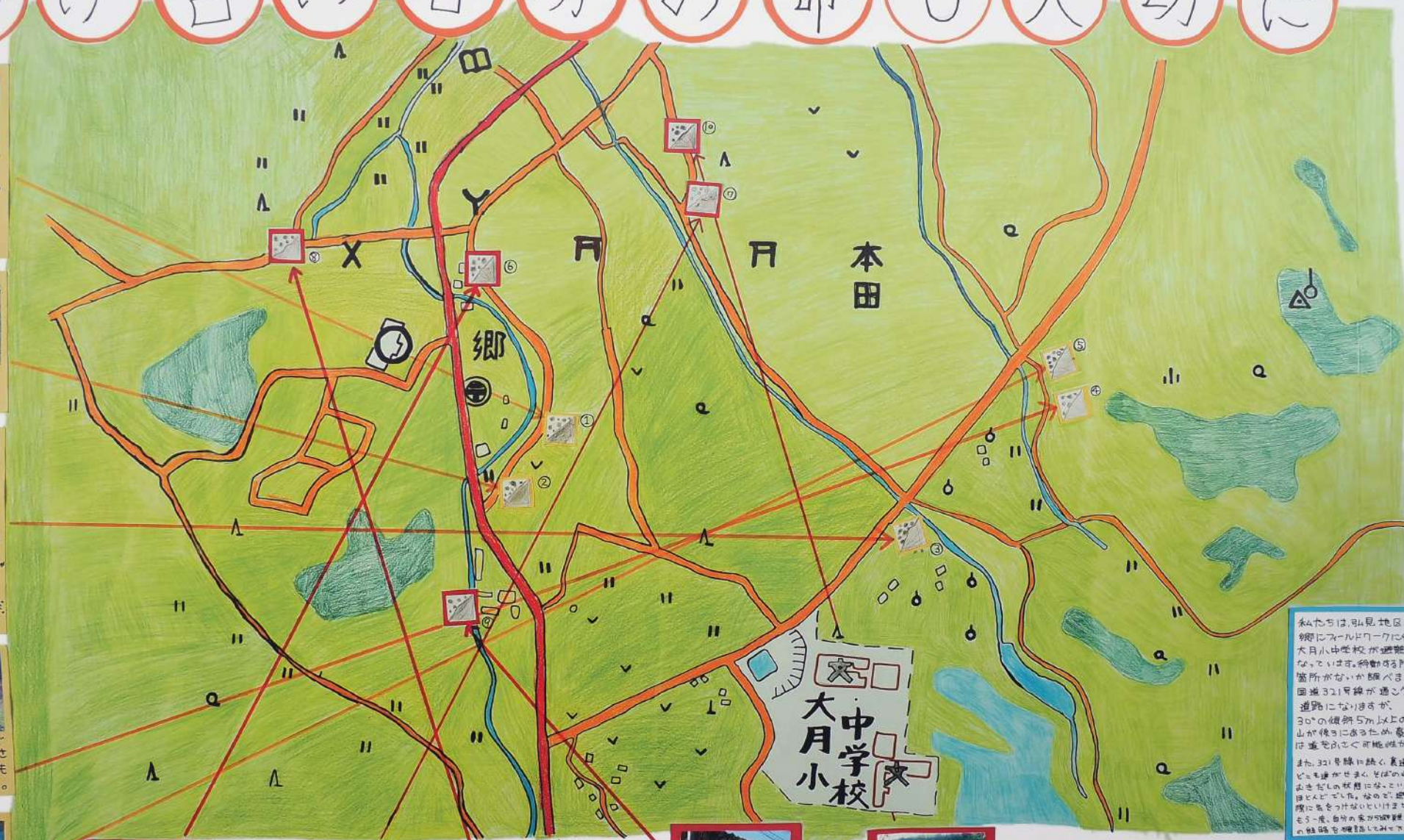
① 
家のまわりをくずれてきたら危険

② 
へいがくずれてきたら道をみさぐ危険!!

③ 
2018年西雨の大雨で土砂が道をふさいだ

④ 
たばこの畑が裏で流されたが、修復された。次の災害でも自己されている。


⑤ 
土砂災害警戒区域になっている。下には家があるのが危険。




⑥ 
くずれて道をふさいだら危険!!

⑦ 
治雨を最初にみたらその後は必ず予定

⑧ 
家のまわりをくずれる可能性

⑨ 
30°の傾斜、5mの山なのでくずれてきたら道路まで土砂が流れる

⑩ 
とどろきがきこえない。洪水になるべくおそれる危険あり。

 土砂の恐れ注意
 土砂の恐れ危険

私たちは、弘見地区、本田郷にフィールドワークに行きました。大月小中学校が避難場所になっています。避難する際、危険箇所がないか調べました。国道321号線が通るメイン道路になりますが、30°の傾斜5m以上の大きな山が傾斜にあるため、大雨の時は土砂が流れてくる可能性があります。また、321号線に続く裏道は、急な傾斜で、土砂が流れてくる可能性があります。土砂が流れてきたら、すぐに避難してください。土砂が流れてきたら、すぐに避難してください。土砂が流れてきたら、すぐに避難してください。